

千光寺

尾道大宝山

尾山中
道陽国
七花觀
佛の音
め寺靈
ぐり場
めぐり
第札第
所第所
十番札所



真言宗単立

ご本尊／千手觀音菩薩
開山・創建／大同元(806)年
御詠歌／みなひとの衣のうらのたまわそも仏ともなる宝なるらむ

中興／多田満仲
●中興／多田満仲

www.senkouji.jp

100円



大宝山 千光寺

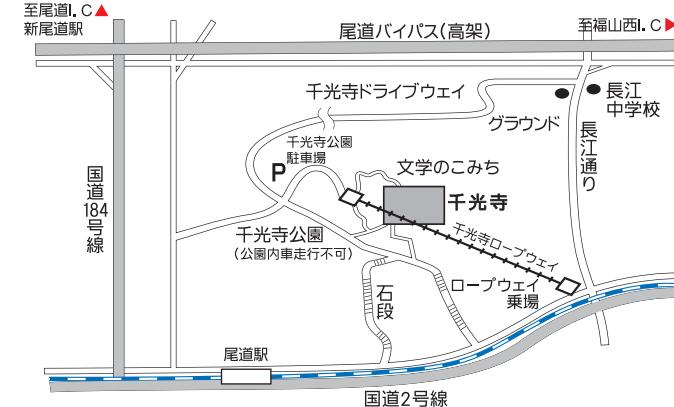
Tel: 0848-23-2310 FAX: 0848-23-8844
Email: info@senkouji.jp URL: <http://www.senkouji.jp/>



御利益

- 縁結び
- 予授け
- 試験合格
- 病気平癒
- 諸願成就

交通



<JR山陽新幹線ご利用の方>

- 1・JR新尾道駅からタクシーで千光寺公園駐車場まで約10分。
- 2・駐車場から千光寺まで徒歩約15分。

<JR山陽本線ご利用の方>

- 1・JR尾道駅から市営バスで「長江口」下車。
- 2・千光寺ロープウェイ山頂駅から文学のこみちを通って千光寺へお越し下さい。山頂駅から千光寺まで徒歩約5分。

<車・タクシーをご利用の方>

- 1・長江通りから千光寺ドライブウェイへ。
- 2・千光寺公園内駐車場へお車をお停め下さい。
- 3・駐車場から千光寺まで徒歩約15分。

*詳しくはホームページをご覧下さい。(下記アドレスにアクセス下さい)

【JR山陽新幹線】 博多駅 → 広島駅 → 新尾道駅 → 福山駅 → 新大阪駅
ひかり70分 こだま40分 こだま10分 ひかり70分

【JR山陽本線】 広島駅 → 尾道駅 → 福山駅 → 岡山駅
90分 20分 60分

【山陽自動車道】 広島I.C → 尾道I.C → 福山西I.C → 岡山I.C
55分 55分



千光寺

●年中行事
3月20日(春の彼岸中日)：彼岸土砂持法要
4月8日：毘沙門天祭礼
4月24日：大山智明大権現祭礼
9月9日：熊野大権現祭礼
毎月18日：千手觀音普渡法事
毎月21日：弘法大師法事
毎月28日：不動護摩供
大晦日：除夜の鐘

尾道

大宝山權現院千光寺は、大同元年(八〇六年)の開基で、中興は源氏の名将多田満仲公と伝えられています。



珍しい舞台造りの本堂(貞寧三年・一二八八年)は別名「赤室」とも呼び親しまれ、林英美子も放浪記の中で「赤い千光寺の塔が見え」と描いています。本尊千手觀音菩薩は聖徳太子の御作と伝えられ、三十三年に一度開帳する秘仏。昔から「火伏せの觀音さま」と称せられ、火難除けに靈験あらたかです。今は諸願成就の觀音様としてお詣りが絶えません。

尾道は夏は涼しく、冬は暖かい気候で昔から災害も少なくて過ごしやすい土地柄です。その上、海の幸に恵まれ人情味豊かな町です。尾道は往古より港町として栄え、風光明媚なことから多くの文人墨客が訪れていました。中でも頼山陽は「六年重ねて来たる千光寺」と漢詩にも詠んでいます。



興趣千変万化・奇岩・奇勝

一一いつも新しい発見がある寺

千光寺

千光寺（千光寺山）の案内図



〈客殿〉 本尊大日如来、脇士愛染明王、弘法大師がまつられています。

〈鐘楼〉 この鐘は「時の鐘」として名高く、元禄初年から近郷近海に時刻を報じてきました。平成8年「日本の音風景百選」に選ばれています。



六瓢(無病)息災
(むびょうたん)

〈鏡岩〉 昔、玉の岩の宝珠又は太陽、月の光を鏡のように反射させていたと伝えられており、鏡には神が宿るという信仰があったと言われています。



〈大師堂〉 この弘法大師像はその昔、高野山に安置されていましたが、当地篤信者の夢枕にあらわれた不可思議な因縁により当山大師堂に奉安されました。



〈護摩堂〉 本尊不動明王、脇土阿弥陀如来、地藏菩薩がまつられています。毎月28日に不動護摩供を修してあります。



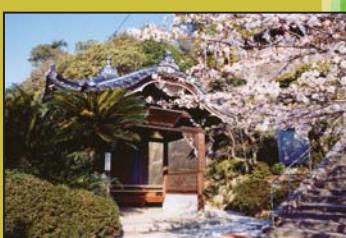
〈鼓岩〉 別名「ポンポン岩」と呼ばれ、岩の上を石で打つと鼓のような音がします。岩の側面は大阪城の石垣材として切り出そうとした「のみの跡」です。当山第三の巨岩。



〈くさり山(石鎚山)〉
60数年ぶりに復元された鎖を伝って登ると石鎚権現をまつる石鎚山に着く。ここからの眺めは本堂とまた違った素晴らしい眺めがあります。



〈三十三觀音堂〉 西国觀音靈場のご本尊三十三体がまつられており、このお堂にお参りすると靈場をお参りしたと同じ功德があると伝えられています。正面の数珠は幸せを念じながら回すと、その音により煩悩を打ち消して觀音さまのお慈悲が頂けるのです。



〈毘沙門堂〉 本尊毘沙門天、脇士吉祥天、善尼師童子はどうも鞍作止利仏師作と伝えられています。



〈大仙堂〉 大山智明大權現は大山寺(鳥取)のご本尊地蔵菩薩のごとで、その分体がここにまつられています。



〈本堂〉 本堂は俗に赤堂とも呼ばれ、本尊千手觀世音菩薩は33年に一度開帳される秘仏で「火伏せの觀音」とも称されています。

〈玉の岩〉 昔、「この岩の上に宝珠あり、夜毎、遙か海上を照らす」という伝説があります。これゆえに山を大宝山、寺を千光寺、港を玉の浦と言う。当山第三の巨岩。

